

“こんなまちだったらいいな”一宮町

声をかけ 支えあう町 いちのみや

かけはし
R4春号の
第4次地域
福祉活動
計画概要版と
合わせてご覧ください







《経過》

一宮町は福祉に対する関心が高く、住民同士で助け合うボランティア活動も行われています。一方で、全国有数の桃とブドウの産地であるため、農繁期には色々な活動が休止となり、交流の機会が一時的に減少する傾向があります。

今回、第4次地域福祉活動計画の策定にあたり、住民のみなさんの声を集めるため、座談会ができない代わりに「住民の声」聞き取りシートを地域住民の方に協力していただきました。みなさんの声から見えてきた一宮町の課題は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、色々な行事や活動が中止や規模縮小となり、顔を合わせる機会が減り、住民同士の繋がりが希薄化していること、地区役員や団体の担い手が不足していること、高齢化が進み支援を必要とする人が増えてきていることなどでした。

そこで、地域福祉推進委員会にて、自分たちでできることを意見として出しあい、4つの目標に取り組んで行くこととなりました。

《実践すること》

	いつでも自分からあいさつをしよう <ul style="list-style-type: none">日頃から声をかけあい、隣近所との繋がりを持ち、気にかけてあえる関係を作ろう
	行事や活動がある時には、誘い合って参加し、住民同士の交流を深めよう <ul style="list-style-type: none">住民同士で顔の見える関係ができるよう、行事や活動に参加し、子どもから高齢者まで交流を持てるようにしよう行事などを工夫してできる形で開催し、伝統や活動の理解を深め、次の世代に受け継いでいけるようにしよう
	誰もが安心して暮らせるように、地区や隣近所で助けあえる地域にしていこう <ul style="list-style-type: none">日頃から隣近所で声をかけあい、見守りを心がけよう緊急時にも支えあえる仕組みを考えて進めて行こう地域の特性に合わせたボランティア活動をしよう
	交通弱者となっても困らないよう、色々な移動の方法や取り組みについて学び、考えて行こう



〈お問い合わせ〉

笛吹市社会福祉協議会
一宮地域事務所

〒405-0073 笛吹市一宮町末木 807-6 (笛吹市役所一宮支所庁舎内)
TEL.0553-47-2288 FAX.0553-20-5210

